

令和3年度 羽咋小 校長室だより



ハマナス

11月 探究真っ盛り号 R3. 11. 24 No. 15



食指導！骨はこうして作られる！



11月11日（木）に、5年生を対象とした、食に関する指導が行われました。今月は、強い骨を作るためには、どんなことに気を付ければいいのかを考え、学んでいます。

はじめに、骨の働きについて確認しました。体を支える、脳や内臓を守る、血液を作る、カルシウムを蓄えるなどの重要な働きがあることが分かりました。その後、骨が成長するのは今の時期であり、概ね20歳で完了することや、骨を強くする栄養素はカルシウムとタンパク質とビタミンであることも知りました。そして、様々な食品からバランスよく栄養素を摂取することで、丈夫な骨が作られていくことも学習しました。

最後に、骨を強くする生活の仕方について、栄養をしっかりとり、運動を行い骨に刺激を与えること、夜9時までは寝て睡眠時間をしっかりとることが説明されました。栄養・運動・睡眠は、生きるための基本です。

今回の学びを生かし、強い骨を作りながらグングン成長していきましょう。



骨の大切な働き！



集中して聴く5年生！



心を一つに、ホールに響かせた魂の合唱！



11月12日（金）に、コスモアイル羽咋で、第60回羽咋市小中学校合同音楽会が行われました。今回は、感染症予防のため、参加する児童と引率教員などで開催しました。

開会挨拶、祝辞、市民憲章と続き、いよいよ合唱のスタート。どの学校もこれまでたくさんの練習を積んできたことがわかる、心を込めた合唱でした。指揮者と伴奏者がコンタクトを取り、テンポを合わせている姿からも、一体感を感じました。

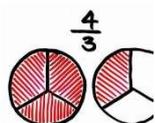
そして、最後に登場した本校の6年生。座席から入場し、舞台に並ぶ姿も整然とした美しさがあり、意気込みが伝わってきました。そして合唱のスタート。自然に揺れる体から美しい頭声的発声の歌声が響き渡りました。時に強く、時にやさしく、体全体から歌の世界が表現され、終盤の転調からギアが一段アップし、最後の手を空に挙げる場面で最高潮を迎えました。熱いものが目頭に込み上げる、そんな魂の合唱、熱唱でした。

この日まで、音楽の時間、朝練習、自主練習など、練習を積み重ねてきた6年生。よく「練習はうそをつかない」と言われますが、まさにその通りの素晴らしい合唱になったと感じました。ずっと親身になって指導していただいた北村先生、サポートしていただいた担任の川崎先生と安井先生、見守ってくださった先生方や応援してくれた全校児童の皆さんに感謝ですね。

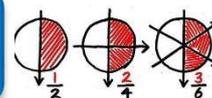
結びになりますが、教育ウィーク中の羽咋小音楽会に駆け付けてくださったり、家で励まし、健康管理にも留意してくださったりと支えていただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。最高の思い出が、また一つ増えました。



全校集会、羽咋小音楽会を経て、本番の舞台！ ホールいっぱいに響く合唱！



4年算数で初任者研修の研究授業！



11月12日（金）の2限目に、4年1組担任の中村先生の算数科研究授業が行われました。これは、初任者研修の一環で、県教委から指導主事を要請し授業を参観していただき、指導助言をいただくものです。この日は、中村先生が担当している算数科少人数コースの授業を参観していただきました。

本時は、仮分数と帯分数の大きさを比べるために「仮分数を帯分数になおす方法」について学習を進めました。既習の数直線に、仮分数と帯分数で $1/4$ をもとにして分数を表記し、 $9/4$ と、 2 と $2/4$ では後の方が大きいことを確認しました。その後、この数直線をもとに、仮分数を帯分数になおす方法を考えていきました。子どもらしい発想の考えも提示され、そこから分母と分子に着目した簡潔な方法を発見していきました。いつものように、ICTを有効に活用した授業展開で、一人一人がじっくり自力解決をしたり、全員の考えを交流したりすることにパソコンを活用していました。

$$\frac{9}{4} \div \frac{4}{4} = 2 \text{ あたり } \frac{1}{4}$$

↓

「 $\frac{9}{4}$ は、 $2\frac{1}{4}$ ってことだ！」

↓

「 $\frac{1}{4}$ をもとにすれば、 $9 \div 4$ でできるよ！」

子どもの気持ち分かる！深い学び！

授業後、中能登教育事務所指導主事の杉谷先生、初任研拠点校指導教員の河辺先生、本校の指導教員の笠間教諭、校長を交えて整理会を行いました。杉谷先生からは、児童がパソコンを活用しながら、しっかり対話を行い、自分たちで学びを深めていく姿が素晴らしいとお褒めの言葉をいただきました。さらに、今後のステップアップに向けて、持参資料をもとに改善の方向性を丁寧に指導していただきました。有意義な研修会となりました。杉谷先生、ありがとうございました。



研究授業トピックス



今日の課題にスパッと迫る！



多くの先生方が参観！



自分の考えをペアで交流！



みんなに分かるように説明！



適用問題で学びの確認！



今日の振り返りでメタ認知！



授業整理会で成果等を研修！



杉谷指導主事による助言！



授業改善をめざし学ぶ！



読書の秋！ 第2回 先生方による読み聞かせ！



11月15日（月）に、先生方による読み聞かせが行われました。本校では、学期に1回、管理職や級外の先生方も含め、オールスタッフでこの企画を実行しています。普段の図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせとはまた一つ違った雰囲気、児童は先生方の読み聞かせを楽しみにしています。

この日のために、学校図書館担当の篠田先生がお薦めの本を選定して下さり、先生方は読み聞かせをする学年・学級の実態に合う本を選んでいきます。今回も、各学級で「読書の秋」にちなんだ、すてきな空間が生まれていました。校長の私自身も4年生に絵本とディズニーのお話を読み、児童とすてきな時間を過ごすことができました。

「読書は心の栄養」と言われます。今回の読み聞かせを通じて、また様々な本を手に取り、心を豊かにしてほしいと願っています。



各学年の発達段階に応じた本の選定&読み聞かせスタイルで臨んだ先生方



県教育委員学校視察！羽咋小GIGAを堪能！



11月16日（火）に、県教育委員の皆様による学校視察が行われました。この日は、4名の教育委員の皆様と随行者、さらに中能登教育事務所長様、羽咋市教育委員会教育長様と学務担当課長様の計8名の皆様をお迎えしました。

はじめに、学校概要説明を行いました。本校の学校経営ビジョン、GIGAを意識した学習指導の状況等について、今年度の主な取組をプレゼンテーションしました。今回、改めて授業づくりや学びの基盤づくりの歩み、教職員によるGIGA研修やオンライン学習の工夫などを振り返り、プレゼンにまとめることで、今後の更なるステップアップに向けた取組への意識も高めることができました。

次に、授業参観を行いました。低学年・中学年・高学年の発達段階に応じたICT活用をご覧いただきました。2年1組では、算数科で九の段をつくる学習に取り組んでいました。友達のノートをパソコンで確認し、学び合っていました。自分の手元に友達のノートがあることで見やすく、分かりやすい工夫となっていました。4年2組では、国語科で決められた文字数で要約する学習に取り組んでいました。グループでお互いの考えを



熱心に参観される教育委員の皆様

色別の付箋で交流し、まとめるコツを共有していました。6年2組では、社会科で大塩平八郎の乱を基に江戸後半の世の中を考える学習に取り組んでいました。互いの考えをモニターに可視化し、比較・検討することで共通点や相違点をつかんでいました。

最後に、意見交換が行われました。児童の発話量が多いことやパソコンを課題解決のツールとして使っている姿などを褒めていただきました。児童が活発に学んでいることについて理由を尋ねられ、アクティブワードや頷きなどで反応を返していることや1年生の時から相手意識をもって説明したり伝えたりすることを大事にしていることを挙げ、羽咋小の伝統の学びとして大切にしていることもお話ししました。

今回のご指導・ご助言を生かし、2学期の締め括りに臨みたいと思います。ご来校いただきました皆様、ありがとうございました。今後も教職員一丸となって、「HAKU I ADVENTURE！」の精神で頑張ります。



2年1組 算数 考えを集約！ 4年2組 国語 グループ学習！ 6年1組 社会 学び合い！



台湾の小学校とオンライン授業で交流！



11月15日（月）に6年2組，17日（水）に6年1組が，台湾の五常小学校とオンライン授業で交流しました。これは，金沢星稜大学の清水先生の紹介で国際理解を目的とした企画「テディベアプロジェクト」と呼ばれる活動です。交換留学生の役割をもつぬいぐるみを互いに交換し，現地で学校生活やその国の文化などを学ぶというユニークな体験活動です。また，共通言語として英語を使用することで，英語力の向上や英語でコミュニケーションができる喜びも得ることができます。

両日とも，あらかじめ決めておいたペアで相互に自己紹介を行いました。この日のために英文を考え，その状況を示すイラストなどをパソコンで作成しました。「I'm ○○.」「My Birthday is ○○.」「My favorite food is ○○.」など，これまで学習してきた表現を活用して，相手と楽しくコミュニケーションを図ることができました。五常小の皆さんも，ボードに英語やイラストで分かりやすく自己紹介ができていました。



楽しく交流 with 交換留学生！

まるで近くにいるような感覚で，交流することが出来ました。交換留学生として本校に滞在しているぬいぐるみは，しばらく教室で共に過ごし，来年の2月頃に帰国する予定です。次回の交流が楽しみです。

6年2組



準備OK！いよいよ開始！



身振り手振りで交流！



見守る交換留学生！

6年1組



相手の自己紹介に集中！



ここでも見守る交換留学生！



ナイスサポート！ジェミー先生！



もし世界が60人の村だったら！



11月17日（木）の3・4限に、オンライン交流授業でお世話になっている金沢星稜大学の清水先生とゼミの学生の皆さんによる国際理解学習が、6年生を対象に体育館で行われました。テーマは「もし世界が60人の村だったら」で、ちょうど約60名の6年生が世界の総人口に該当するよう工夫されていました。

オープニングでは、台湾、フィリピン、モロッコ、ドイツからのゲストに扮した学生さんが民族衣装を身につけて登場し、異国ムードを盛り上げていました。その後「世界の総人口は？」「世界で医療を受けられない人の割合は？」「読み書きできないまま大人になった人の割合は？」などのクイズがあり、すべて60人中何人として答える工夫がなされており、自分事として考えることができました。

後半は、アメリカ、アジア、ヨーロッパなど世界のエリアごとに集まり、人口比を実感するとともに、一人一人の名札に書かれたキーワードに基づいて仲間を探したり、集合したりして興味深く学ぶことができました。上空にドローンが登場し、空中から集合状況を確認することもできました。楽しみながら、貧困や戦争など世界の問題について考えることもできました。清水先生、学生の皆さん、有意義な時間をありがとうございました。



いよいよ授業の始まり！



外国の方々の登場！



どれが薬なのか確認！



世界の地域に分散！



ドローンが上空に！



飴を奪い合う！



笑顔&充実！2学期最後のクラブ活動！



11月17日（木）に、2学期最後のクラブ活動が行われました。児童は、午後からの2時限をワイドに使ったこの時間を、毎回心待ちにしています。この日は、秋晴れの好天に恵まれ、どのクラブも気持ちよさそうに笑顔で活動ができていました。

3学期は、3年生によるクラブ見学も行われます。異学年で協力して、自分たちのクラブの魅力を伝えられるといいですね。



ゲストティーチャーの
皆様、毎回お世話
になり、ありがとう
ございます！





オンラインでふれあいのつどい！



11月18日（金）に、市内小中学校の特別支援学級で学んでいる児童生徒の交流会がオンラインで行われました。毎年恒例の企画で、この日のために自分たちで様々な準備を行い、本番の交流会に向けて練習も行ってきました。

自己紹介では、一人一人が自分のお宝も紹介し、他校の皆さんから拍手をもらっていました。その後、学校ごとにクイズを出し合い、盛り上がりました。ひまわりチームのみんなは、パソコンを活用してスライドにクイズをまとめ、出題しました。

6月以来、久々の交流でしたが、最後の振り返りでは「とても楽しかった」という声が多く、今回の活動の充実ぶりが伝わってきました。



ひまわり2の様子！



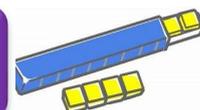
ひまわり3の様子！



自分のお宝を写真で紹介！



1年2組 算数科研究授業！



11月19日（金）に、1年2組で算数科の研究授業が行われました。今回の授業は、先月の県教委学校訪問での指導助言を踏まえ、課題克服と授業改善を図る提案授業で、教職員全員で参観しました。講師として、県教員総合研修センターの橋村指導主事様をお迎えしました。

導入では「 $5-3$ 」「 $10-7$ 」「 $14-3$ 」など、既習のひき算を振り返り、続けて問題提示。「どんぐり13個の中から9個を使うと、残りは何個？」という場面状況が示され、 $13-9$ の計算の仕方をブロックを操作しながら考えていきました。10の束から9をまとめて取る子、3のばらを取って更に10から6を取る子、1ずつ9まで取る子など思い思いの考えが表れていました。

終盤、10から9をまとめて取る方法に焦点化した後、 $12-9$ のブロック操作をペアで互いにタブレットを使って録画し合いました。「12を10と2に分けて、10から9を取って1。1と残っている2をたして3」と説明しながら、ブロックを操作していました。録画した画像は、先生に送信し、モニターに表示されました。

最後に羽ピネスくんが教室に登場し、大きな歓声があき起こりました。羽ピネスくんは

「ひきざんスラスラぼしへのたび」と書かれたポスターを担当の上野先生に手渡し、「HAKUI ADVENTURE 宇宙探検隊」として繰り下がりのあるひき算をマスターするよう、応援してくれました。みんな笑顔で、とても喜んでいました。

授業後、全体研究会を行いました。グループごとに、成果と課題を可視化し、今回の授業の視点である「GIGAによる見取りの工夫」「単元デザインの工夫」について協議しました。最後に、橋村指導主事より指導助言をいただきました。県内のたくさんの算数科授業を参観なさっており、様々な実践事例も踏まえて、今回のGIGAの活用や児童の学ぶ姿、本単元のポイントなどについて分かりやすく教えていただきました。終了後、先生方一人一人が、学んだことをもとにして次への改善策をシートに打ち込んで可視化しました。進んで挙手発言する姿が見られ、この姿勢が児童にも反映されていると感じました。

上野先生をはじめ低学年ブロックの先生方、指導案検討から諸準備まで本当にお疲れ様でした。そして、視点に沿って改善策まで熱心に協議した先生方もお疲れ様でした。今後のGIGAを踏まえた実践へのステップになる全体研究会になりました。

結びになりますが、丁寧にご指導いただきました橋村指導主事様、ありがとうございます。今回の学びを生かし、全員でよりよい授業をめざし、頑張ります。

研究授業&全体研究会トピックス



やる気満々、授業開始！



9をまとめて取ります！



2年生から動画が届く！



ペアでブロック操作を録画！



カメラワーク、バッチリ！



自分の動画を送信！



羽ピネスくん登場！



振り返りを発表！



手を振り、さようなら！



全体研究会スタート！



単元デザインについて！



G I G A活用について！



ブロック操作について！



操作・困・言葉の関連について！



指導助言後のMy宣言！



縄跳び練習スタート！現在、長縄にファイト中！

今月は全校で、長縄跳びに挑戦しています。4～5人で一斉に跳ぶ方式で、回し手も児童が担当します。2分間で何回跳ぶことが出来るかを競っています。

毎日、体育館から「せ～の！」「1, 2, 3,・・・」という元気な声が響き渡っています。汗だくになりながら、繰り返し跳ぶ姿に「記録を伸ばしたい！」という意気込みが感じられます。日々観察していると、やはり回数を重ねるごとに跳ぶタイミングや回すリズムが向上し、記録が伸びていると感じます。高学年では、自分たちで振り返り、その改善策をパソコンを駆使してまとめ、モニターに可視化して意識できるように工夫するなど、ここにもG I G Aの活用が見受けられます。

たくさん跳ぶようになってきたチームの特徴としては、「失敗しても、ドンマイと励まし合う」「こうやるといいよねと作戦をみんなで考え、実行する」など、温かい空気に満ちています。やはり、技能を高めるためには体力の向上はもちろんですが、気持ちのもち方が体にも大きく影響していると実感しています。チーム全体で、ポジティブに挑む雰囲気作りが大切ですね。今後の上達と記録更新に、期待しています。全力ファイト！



みんなでコツを学ぶ, 2年生！



何度も挑戦, 1年生！



高速回転で跳躍, 4年生！

引き渡し訓練終了！ご協力ありがとうございました！

11月17日（水）に、引き渡し訓練を行いました。まず、13時50分に地震発生の訓練放送が入り、教室や体育館にいた全校児童と教職員はその場に応じた安全行動をとりました。その後、体育館に避難し、続けて、引き渡し訓練に入りました。全校児童が注目する中、校長が携帯電話で職員室にいる教頭に引き渡し訓練に入ることを指示し、直ちに保護者にその旨がメール配信されました。定刻の14時15分に体育館から受付を終えた保護者が次々と教室にいる児童のもとへ向かいました。各教室では、引き渡しカードに基づいて保護者の確認を行い、確実に児童を引き渡していました。特に混乱もなく、順調に訓練が進んでいきました。1時間後の15時15分からは、引き渡し出来なかった児童の集団下校を行い、教職員が各地区のメンバーを引率し、安全管理に努めました。

今回、お忙しい中、訓練に参加していただいた保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。車の駐車や教室への移動も、スムーズに行われました。万一の場合も、今回のような連携で、児童の安全確保に万全を期したいと思います。よろしくお祈りいたします。



机の下に身を隠す！



体育館では中央で伏せる！



引き渡しのための受付！



確実に引き渡す！



誘導に従い、運動場に駐車！



残った児童は集団下校！

6年生からのサプライズ！北村先生、ありがとう！

11月18日（金）の昼休み、6年生によるサプライズ企画が実行されました。

お昼近くに職員室の机の上に目をやると、そこには1枚のメッセージが置かれていました。担任に尋ねると、お天気がいい日にこの企画を実行しようと思っていたとのことでした。

6年生からのお知らせ

本日（11/19）の昼休みに、6年生が「サプライズ企画」を北村先生に行います。

6年生の合唱指導をずっとしてきていただいたことや、3回もの合唱披露の行事を成功したことを感謝して、6年生が北村先生のためだけに歌を披露します。

時間：昼休み（12:45～12:55）

場所：2年生の中庭（北村先生は、職員室前廊下から見てもらいます）

もし、よろしければ、各棟から6年生の合唱のをぞいでみてください。

そして、給食後の12時40分頃には6年生が中庭に次々集合し、合唱隊形になりました。12時45分に「北村先生、職員室までお越しく下さい」とのアナウンスが流れ、何も知らない先生がやって来ると、担任が合唱を正面で見ることが出来る特等席にご案内。戸惑いながらもポジションに着く北村先生。すると、6年生から合唱指導のお礼の言葉が続き、中庭での合唱が始まりました。今回はCDの伴奏で、指揮者と伴奏者の二人も歌のメンバーとして参加し、まさに全員の歌声での合唱となりました。中庭はコの字になっており、歌声が反響してホールのようなようでした。各階から児童や教職員もこの6年生のサプライズを見守り、北村先生を温かな雰囲気でも包み込んでいました。先生の目には光るものがありました。秋晴れのさわやかな日に、心地よい感謝の歌声が響き渡りました。

お世話になった方への心からのお礼の気持ちを、合唱と態度で示した6年生。人として生きていく大切なことを学ぶ良い機会にもなりました。そして、この光景を目に焼き付けた下級生が、最高学年の姿から学び、羽咋っ子魂を受け継いでいくのだと実感しました。素敵な企画を実行した6年生、感動をありがとう。素晴らしい一時でした。



駆け付けた先生を誘導！



先生に向けて、魂の合唱！



6年生が贈る、感謝の姿！



編集後記 「子どもを信じる、信じ切る！力を引き出す心配り」



教育ウィークが終わり、少しゆったりするかと思っていましたが、毎週何かしらのドラマや感動があり、「充実の秋」となっています。

さて、今回は市小中学校合同音楽会に臨んだ6年生を温かく、時には厳しく指導して下さった北村先生について、エピソードを紹介します。10月の運動会終了後から本格的に合唱練習が始まりました。マスク着用で間隔をとっての合唱は大変難しく、声もなかなか届きません。それでも、音楽の時間、朝練、長休みの自主練などで力をつけ、全校集会、羽咋小音楽会を経て、本番の素晴らしい合唱となりました。右上のミニホワイトボードは、その翌日に6年教室のそばに置かれた先生からのメッセージです。子どもを鼓舞し、最後まで力を出し切れるよう指導し続ける姿は、教師魂を感じさせました。その上で、やり遂げた子どもに、感謝とエールを忘れないところがさすがです。

そして、先週のサプライズの後も、やはりメッセージが置かれていました。企画・実行した子どもは、先生が喜んでくれたことを実感し、今後の学校生活を送るエネルギーを得たことと思います。

「子どもを信じる、信じ切る！」ことの大切さを改めて学びました。

